令和７年度採用
山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・家庭　問題

「始め」という合図があるまで，このページ以外のところを見てはいけません。

注　　意

1　この問題は６問５ページで，時間は60分です。

2　解答用紙は，別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。

3　解答は，それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。

4　「やめ」の合図があったら，すぐやめて係の指示に従ってください。

5　解答用紙を持ち出してはいけません。

令和７年度採用　山梨県公立学校教員選考検査

高等学校　家庭

1　高等学校学習指導要領(平成 30 年告示)解説に関する次の（1）～（3）の問いに答えよ。

（1）　下の文章は「第１章第４節 家庭科の科目編成」の一部である。①には数字を，②～⑤にはあてはまる語句を記せ。ただし同じ番号には同じ語句が入るものとする。

> 「家庭基礎」は，標準単位数は（　①　）単位の科目である。従前の「家庭基礎」同様，人の一生を見通しながら自立して生活する能力と，異なる世代と関わり共に生きる力を育てることを重視している。また，子供を生み育てることや子供と関わる力を身に付けるなどの乳児期に関する内容や，高齢者の生活支援に関する基礎的な技能の内容を加えるなどの改善を図った。また，自立した生活者として必要な衣食住の生活や生活における経済の計画などに関する（　②　）の育成を図る観点から充実を図った。
> 「家庭総合」は，標準単位数が４単位の科目である。従前の「家庭総合」に比べ，乳児との触れ合いや子供とのコミュニケーション，高齢者の生活支援に関する技能，日本の（　③　）等に関する内容の充実を図った。また，生活を総合的にマネジメントできるように，健康や安全等を考慮するとともに，生活の価値や質を高める豊かな衣食住の生活を創造するための（　②　）を身に付ける観点から改善を図った。
> いずれの科目においても，「A 人の一生と家族・家庭及び福祉」の (1) に生涯の生活設計を導入として位置付けるとともに，成年年齢の引下げを踏まえ，「C 持続可能な消費生活・環境」において，（　④　）の重要性や（　⑤　）に関する内容の充実を図った。

（2）　各科目の内容の改善については，「家族・家庭及び福祉」，「衣食住」，「消費生活・環境」に「ホームプロジェクト・学校家庭クラブ活動」を加えた４つに整理された。そのうち「学校家庭クラブ活動」を説明せよ。

（3）　次の文章は，家庭科で育成を目指す資質・能力の三つの柱のいずれかを説明したものである。下のア～ウの中から最も関係の深いものを一つ選んで記号で記せ。

> 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

ア　知識及び技能　　イ　思考力，判断力，表現力等　　ウ　学びに向かう力，人間性等

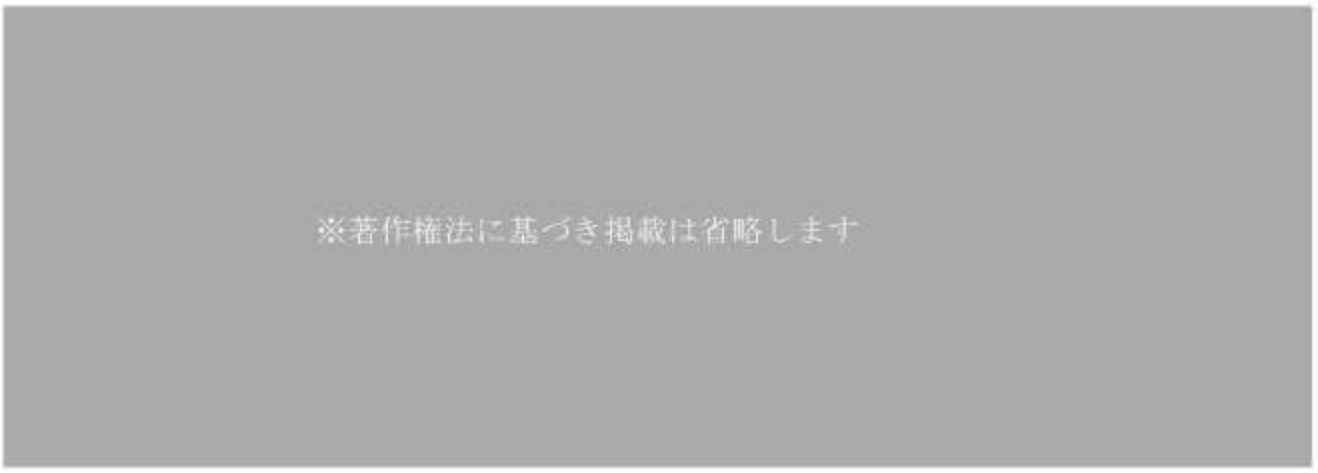
2　次の（1），（2）の問いに答えよ。

（1）　被服の管理について次の①～③の問いに答えよ。

① 洗濯用洗剤に含まれる，汚れを落とす主成分を記せ。

② 洗濯用洗剤に添加されている酵素の働きを説明せよ。

③ 洗濯用洗剤を溶かした0.1%洗剤水溶液と水を用いて，洗剤の働きを確認するため実験を行った。次の表はその結果をまとめたものである。表中の（　ア　），（　イ　）には適当な語句を，また（　Ⅰ　），（　Ⅱ　）には実験結果をそれぞれ記せ。



（2）　環境に配慮した衣生活について①～④の問いに答えよ。

① 環境負荷を軽減する被服の着装の具体例を記せ。

② 環境負荷を軽減する洗濯の工夫を２つ記せ。

③ 繊維製品のリサイクル方法の一つである，ケミカルリサイクルとは何か，記せ。

④ 環境に配慮したエシカルファッションの具体例を記せ。

3　次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1）　次の表はビタミンの働きなどを示したものである。表中X，Yに当てはまるビタミンの分類名を答えよ。また①～⑤のビタミンの働きと欠乏症をそれぞれ記せ。

分類	名称	働き	欠乏症
X	①　ビタミンA		
	②　ビタミンK		
Y	③　ビタミンB_1		
	④　ビタミンB_2		
	⑤　ビタミンC		

（2）　カルシウムの体内への吸収を促進する働きを持つものはどれか。次のア～エの中から最も適切なものを一つ選んで記号で記せ。

ア　ビタミンD　　イ　シュウ酸　　ウ　炭水化物　　エ　ナイアシン

（3）　次の①～⑤の説明が正しい場合は○を，間違っている場合には，×を記せ。
① いも類のビタミンCは，熱や貯蔵による損失が野菜類よりも多い。
② 無機質は体内で合成できない。
③ 豚肉は肉類の中で，特にビタミンDを多く含む。
④ 牛乳はカルシウムとリンの比率が1：1で，カルシウムが吸収されやすい。
⑤ カロテンを可食部100gあたり300μg以上含む野菜を，緑黄色野菜という。

（4）　食品の特徴と調理について，次の①～④の問いに答えよ。
① 卵の調理性について，次の表の（ア），（イ）に適する語句を記せ。

調理性	（　ア　）	熱凝固性	（　イ　）
調理の例	メレンゲ スポンジケーキ	ゆで卵　卵焼き	マヨネーズ

② 温泉卵ができる仕組みを簡潔に記せ。
③ 食中毒防止に留意した，まな板の扱い方を具体的に記せ。
④ 混合だし（一番だし）の取り方について手順を説明せよ。だしは昆布とかつおぶしを使用することとする。分量は記す必要はない。

4　次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1）　次の図は日本女性の労働力率を示したものである。日本女性の労働力率の特徴を簡潔に説明せよ。



（2）　社会のあらゆる分野の活動に男女が対等に参画することを目指して，1999年に制定された法律の名称を記せ。

（3）　日本で高度経済成長を背景に強まった，固定的な性別役割分業意識とはなにか簡潔に記せ。

（4）　一人一人が充実感を得ながら働き，家庭や地域においても自分らしい生活を送ることを意味する語句をカタカナで記せ。

（5）　家庭や地域のよりよい持続可能な生活を創造するため，生徒にホームプロジェクトを実施させたい。学習指導要領が示すホームプロジェクトを指導する際の留意点を二つ記せ。

5　次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1）　次の文章は，乳児の体の成長・発達について述べたものである。文中の①～④には語句を，⑤，⑥には数字を記せ。ただし同じ番号には同じ語句が入るものとする。

乳児期のうち，誕生から４週間を特に（　①　）という。この時期に，子どもは自ら肺で呼吸し，自分で母乳や育児用ミルクを吸い，排泄や体温調節を行うなど，母体から離れた生活に適応する。この時期にみられる特徴として，出生時より体重が５～10%減少するが　１週間ほどで元にもどる（　②　）や，生後２～４日ごろから２週間ほど体が黄色みを帯びる（　③　）といった独特の現象も現れる。
（　①　）でも，視覚，聴覚，嗅覚，味覚，触覚といった知覚能力があり，（　④　）などの様々な能力を発揮する。生後１年で，体重は約（　⑤　）倍，身長は約1.5倍になる。乳歯は（　⑥　）か月頃から生え始め，５歳頃から永久歯へ生え変わる。

（2）　母乳や育児用ミルクを飲ませ終わった後，軽く背中をたたいてげっぷをさせる必要がある。げっぷをさせる理由を乳児の体の特徴を踏まえて説明せよ。

（3）　仲間との遊びの方のうち，平行(並行）遊びについて説明せよ。

（4）　次の文章は，子どもの遊びの３つの間について述べたものである。下の①，②の問いに答えよ。

> 子どもの成長には，大きく３つの「間」（空間，仲間，（ア））が必要である。しかし，近年この<u>３つの「間」の変化</u>が，子どもの発達に影響を与えている。

①　（ア）にあてはまる語句を記せ。
②　下線部は子どもの発達にどのような影響を与えているか，２つ記せ。

6　次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1）　介護をめぐる問題について，次の文章を読み，次の（ア）～（エ）の問いに答えよ。

以前は配偶者や同居の子ども夫妻が中心となって高齢者の見守りや介護をしてきたが，介護する家族も高齢となり，<u>①老老介護</u>や<u>②認認介護</u>が増えている。介護の長期化や技術不足，外部サービスの活用が十分でないことなどが要因となり，介護疲れなどが問題化している。また，<u>③18歳未満で家族の介護等を担う若者（ヤングケアラー）</u>も問題となっている。
1991年に国連で採択された高齢者のための国連原則では，高齢者の人権擁護が取り上げられた。それを受けて，日本では2006年に<u>④法律</u>が施行され，高齢者本人だけでなく介助・介護を担う者の状況を理解し，支援することも重視されている。
高齢者の一人暮らしが増える中で，親戚や隣近所との付き合いが減り社会的孤立状態にある高齢者が目立つようになった。孤立状態に陥ると，災害や犯罪，消費者問題などの被害に遭いやすい。生活が困難になっても必要な支援が得られず，孤立死に至る場合もある。生きがいや尊厳の面でも深刻な影響があることから，<u>⑤孤立を防ぐため</u>，ふだんから周囲の人々や地域で見守り，支える必要がある。

（ア）　下線部①，②の語句の意味を記せ。
（イ）　下線部③がどのような問題を抱えているか具体的に記せ。
（ウ）　下線部④の法律名を記せ。
（エ）　下線部⑤について，高校生にもできる高齢者の孤立を防ぎ地域で見守る方法について具体例を記せ。

（2）　次のグラフから読み取れる日本の高齢社会の特徴を記せ。また，高齢社会による問題を記せ。



（3）　右のグラフは，高齢期の知的能力の特徴を示したものである。
次の①～③の問いに答えよ。



①　a の曲線が表すものを，下のア，イから一つ選んで記号で記せ。

ア　流動性知能　　イ　結晶性知能

②　流動性知能について簡潔に説明せよ。

③　結晶性知能について簡潔に説明せよ。

（4）　家庭で左半身麻痺(まひ)の高齢者の被服を脱がせる際の介助の留意点を，簡潔に説明せよ。

高・家庭１　　※印のところは記入しない

受検番号		氏名		※	

切り取らないこと

令和７年度採用　山梨県公立学校教員選考検査　　※

高等学校　家庭　解答例

1　14点

（1）	①　2	②　実践力	③　生活文化
	④　契約	⑤　消費者保護	
（2）	学校や地域の生活の中から課題を見いだし，課題解決を目指してグループで主体的に計画を立てて実践する問題解決的な学習活動		
（3）	イ		

2　16点

（1）	①界面活性剤	②タンパク質や脂質を分解する		
	③ア　乳化	イ　分散	Ⅰ布は浮いている	Ⅱ　布はしずむ
（2）	①暑いときには涼しい素材で襟や袖が開放的なデザインを着る 寒いときは重ね着をする　等			
	②過剰の水や洗剤を使用しない	乾燥機に頼らない工夫をする　等		
	③回収した材料をもとの原料に戻し再度原料とする循環型システム			
	④環境に配慮した素材や生産方法を用いて作られた被服や，労働者が安全で健康を損なわず，適正な賃金で働き，そこで作られた被服を身に着けること。等			

3　21点

（1）	X　脂溶性ビタミン		Y　水溶性ビタミン		
	名称	働き	欠乏症		
	①　ビタミンA	視力調節	夜盲症		
	②　ビタミンK	血液凝固	血液凝固不良		
	③　ビタミンB_1	糖質の代謝に関係	脚気		
	④　ビタミンB_2	皮膚・粘膜の保護	口内炎		
	⑤　ビタミンC	結合組織の健全化	壊血病		
（2）	ア				
（3）	①　×	②　○	③　×	④　○	⑤　×
（4）	①ア　気泡性	イ　乳化性			
	②卵の黄身と白身のタンパク質が固まる温度の差を利用している　等				
	③肉・魚を切ったら洗って熱湯をかけておく				
	④鍋に水と昆布を入れて30分以上つけておく。火にかけ，沸騰直前に昆布を取り出す。かつお節を加え，沸騰したら火を止めてこす。				

（裏面に続く）

4 13点	（１）	女性の労働力率は，出産育児に当たる年代に一旦低下し，子育てが落ち着いた時期に再び上昇する。
	（２）	男女共同参画社会基本法
	（３）	夫は外で働き，妻は家庭を守るべきであるという考え方
	（４）	ワーク・ライフ・バランス
	（５）	年間指導計画に位置付けて実施すること 学習活動は，計画，実行，反省・評価の流れに基づいて行う

5 17点	（１）	①　新生児期	②　生理的体重減少	③　生理的黄疸
		④　原始反射	⑤　３	⑥　６
	（２）	乳幼児の胃は入り口（噴門）が未発達なので母乳等を吐きやすい		
	（３）	近くでそれぞれの遊びをしているがお互いに関係しない状態		
	（４）	①　時間	②運動能力の低下	感情表現の減少

6 19点	（１）	（ア）	①家族の中で高齢者が高齢者を介護すること
			②認知症患者どうしが介護すること
		（イ）進学や就職の機会を逸し，自身の生活基盤を確立できない　等	
		（ウ）高齢者虐待防止法	
		（エ）	地域の施設（公民館など）で週に1回高齢者を招いてイベントを開催する。
			高齢者見守り隊を組織し，月に一度高齢者宅を訪問する。
	（２）	特徴	日本の全人口に占める65歳以上の比率は増えている。一方，少子化の進行により1980年以降０～14歳の年少人口はゆるやかに減少している。等
		問題	少子高齢化によって人口構成がアンバランスになり，高齢者の経済生活を支える年金制度の維持や介護の担い手不足が問題視されている　等
	（３）	①　イ	
		②新しいことを学習したり，新しい環境に適応したりする能力	
		③経験と結びついた判断力，理解力などの能力	
	（４）	麻痺のない右腕から袖を抜く。次に麻痺している左腕の方を脱がせる	